

 朝日サリー

2016.1月号

Vol. 330

毎月15日発行

asahi

SALLY

朝日サリーの記事で動画が
見られます!!



詳しくは表紙面を
ご覧下さい。

- 発行/有限会社いまあじゅ 〒970-8044 福島県いわき市中央台飯野4-2-4 いわきNTCビル2F TEL 0246-46-0321 FAX 0246-46-0322
- 発行部数/48,000部 いわき市全域の朝日新聞販売店より毎月15日朝刊折り込み。朝日サリーフレンドリーショップ約200店舗にて店頭配布

スタッフブログ毎日更新!ホームページもぜひご覧ください

朝日サリー

検索

✉ info@asally.co.jp



山内クリニック

岩井 淳一先生

年末年始の救急

もういくつ寝るとお正月♪1年で救急センターが最も忙しくなるのがお正月です。そして、お正月に当直していると必ずやってくるのが高齢者のお餅による窒息の救急車です。厚生労働省の人口動態統計でも12月から2月は窒息事故の数が大きく増加し、死者は1ヵ月で1,000人以上、そのうち65歳以上の高齢者が80～90%を占めています。老化現象はものを飲み込む力にもあらわれるため注意が必要です。口腔内や喉の機能は加齢とともに低下します。歯が抜けたり、入れ歯になることで噛む力が低下します。口の中の感覚や舌の圧力も落ちるため飲み込む力も低下し、唾液の分泌量が減少することで飲み込んで喉に残る部分が生じやすくなります。また、脳梗塞の既往がある人や、明らかな症状は出ていないが小さな脳梗塞がある人の場合、食事中に誤嚥（食物が気道に入ること）する危険が非常に高くなります。このように高齢者の嚥下機能が低下していることと、冬はお餅が冷めやすくて硬くなるため喉にくっつきやすくなることで、この時期に高齢者の窒息事故が増えるということです。

万が一、お餅を
詰まらせてしまった場合

- 1.意識がある間は咳を促す
- 2.腹部突き上げ法(妊婦や幼児は背部叩打法)
- 3.異物が取れる、もしくは意識が無くなるまで続ける
- 4.同時に119番通報
- 5.ぐったりして反応が無くなれば迷わず心肺蘇生法を

まずはお餅を小さくして一口で食べられるサイズにする、よく噛んで食べるようにするなどの予防が最も大切です。よいお年を。



医療法人
いわき
医和生会

山内クリニック

理事長 山内 俊明

いわき市平谷川瀬字三十九町19-3 ☎25-8181

ホームページ <http://iwakikai.sakura.ne.jp/>

内科・循環器科

■診療時間／午前8:30～12:00
午後2:30～ 5:15

訪問診察

■休診日／日曜・祝日・木曜午後
土曜午後

医和生会 居宅介護支援事務所 ☎21-5596

通所サービス

- 通所リハビリテーション
- やがわせデイサービス
- きらくデイサービス
- まごころデイサービス
- にこにこデイサービス

お泊まりサービス

- ショートステイ

複合サービス

- 小規模多機能型すばる
- 小規模多機能型さらい

訪問サービス

- コスモス訪問看護ステーション
(訪問リハビリ可)
- ヘルパーステーション

総合窓口

地域連携室 ☎21-5633